

令和4年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート（標準例）

1 評価対象施設の概要

Table with 6 main rows: 施設名称 (生駒山麓公園), 所在地 (奈良県生駒市俵口町2088番地), 指定管理者名 (モンベル・青葉仁共同体), 利用料金制適用区分 (不適用), 選定方法 (非公募), 設置目的 (金剛生駒紀泉国定公園の緑豊かな自然環境の中で...), 主な実施事業等 (生駒山麓公園運営...)

2 利用実績

Table with 6 columns: 利用区分等, 単位, 予定(計画・目標), 利用実績, 対前年度比, 増減の理由等. Rows include フィールドアスレチック, 野外活動センター, ふれあいセンター研修室, ふれあいセンター浴場, テニス.

3 事業収支

(千円)

Table with 5 columns: 事業計画, 事業報告(実績), (参考)前年度実績. Rows include 収入計 (A), 支出計 (B), 事業収支 (A-B), 利用率比率 (C/A), 人件費比率 (D/B), 再委託費比率 (E/B).

補足説明（必要に応じて記入）

事業報告（実績）には、占用事業（レストラン事業）の実績は含みません。また、電気代の高騰により、指定管理料を増額しました。

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

Table with 2 main columns: 意見内容等, 対応実績等. Includes a row for 実施結果 with specific feedback points and responses.

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	
指定管理者による自己評価	障がい者就労支援の維持継続を鑑み、園内各所の植栽管理業務を委託することで、活躍の場の提供を行った。併せて、園路の彩りを鮮やかにすることで来園促進を心がけた。多目的広場の管理業務については、昨年度同様障がい者就労の場として一般社団法人イーデンホールに業務を委託した。
市の評価	障がい者の自立を目的とした雇用と連携し、公園の魅力向上に努めることができました。園内の彩りや、多目的広場の活用など、引き続き来園促進を心がけた管理運営を行ってください。
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	
指定管理者による自己評価	対象日が土日祝日のテニスコート利用及び自主事業イベントである「子どもキャンプ事業」については、抽選会にて利用者を決定することで公平性を維持した。また、公園各所の利用方法等について、問合せごとに案内内容が異なるよう各種情報共有を密にし、対応を心がけた。
市の評価	公平性の維持及び利用者へのご説明等丁寧な対応を引き続きお願いします。また問合せについての案内・対応方法は情報共有を行うことはもちろんですが、関係法令等を踏まえた上で、十分に検討し回答してください。
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	
指定管理者による自己評価	公園運営のルール改訂（駐車料金の無料処理等）及び浴場利用（主にマナー面）に関するご意見を多数いただいた。お客様へは丁寧に現状のルールをお伝えすることで概ねご理解いただくことができた。併せてお客様の利便性向上を鑑み、内容に合わせて生駒市担当課との情報共有及び協議を心がけた。
市の評価	様々な利用に関する要望に対して、規定等を遵守し、利用者の理解を得られるよう丁寧な対応ができました。関係法令や管理に関するルールを遵守することはもちろんですが、市と協議したうえで、利用者目線に立った柔軟な対応も進めてください。
経費の縮減等の効果（効率性）	
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	モンベル本社との打ち合わせの際、積極的にWEBシステムを活用することで交通費や燃料費等の縮減を行った。併せて消耗品等の購入の際、購入品や仕入れ業者の選定を複数人でおこない、経費の縮減を行った。
市の評価	オンラインなどを利用し、経費削減や管理運営の効率化を意識し、業務を行うことができていました。経費の縮減は、施設の管理運営において必要不可欠であるため、引き続き取り組んでください。
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	公式HP NEWS欄にてイベント情報ははじめ利用促進に関する各種情報の掲載及び利用履歴のある各種団体様への案内（団体様向けおすすめ利用プラン案内冊子）送付等を通じ、園内各所の利用促進及び増収を図った。新型コロナウイルス感染症の影響が徐々に薄らぎつつあり、特に各種団体様による宿泊を伴う利用増加がうかがえた。今後も引き続き利用促進策を検討していきたい。
市の評価	新型コロナウイルス感染症の影響が緩和され、利用者が徐々に増加したかと思えます。今後も案内送付や、公式SNSの活用などを継続し、積極的に利用促進に努めてください。
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	
指定管理者による自己評価	スタッフの異動や退職に合わせ、適切な人員配置を検討・実施し、お客様へのきめ細かなサービス提供体制を整えた。広報活動については、これまで同様、各種団体様へおすすめ利用プラン等を掲載した資料を送付し、利用促進に努めた。また、指定管理代表団体であるモンベルの直営店舗に施設案内を配架し、指定管理者のネットワークを活かした集客にも引き続き力を入れた。
市の評価	異動等の際は、前任者からの業務引継ぎを必ず行い、管理運営に支障が出ないように取り組んでください。広報活動については、指定管理者のネットワークを活かすことはもちろん、市の広報媒体も積極的に活用してください。
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	
指定管理者による自己評価	野外活動センターのWEB予約システム運用を継続した。その中で、予約受付が正確かつ迅速に完結できるよう、システムの改善点把握及び更新を継続したことで、お客様の利便性向上を心がけた。
市の評価	WEB予約システム運用により、利用者の利便性が向上されています。今後も利用者アンケート等を参考にし、利用者のニーズを反映できるように取り組んでください。

安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）

指定管理者による自己評価

安心してご来園及び各施設をご利用いただけるよう、引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止に重きを置いた運営を行った。一方で年度終盤には社会的状況が各種規制解除へと動き出したことに際し、市と相談の上、規制解除に向けた諸々の準備を進めた。いずれの場合においても、公園を利用されるお客様に満足いただけるよう、迅速な対応を心がけた。

市の評価

新型コロナウイルス感染症拡大防止策については、適切に行うことができています。年度終盤からの規制解除へ動き出した際も適宜、市との協議を行うなど迅速な対応ができました。

サービスの安定的な提供（安定性）

事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）

指定管理者による自己評価

年度終盤には新型コロナウイルス感染症に係る各種規制解除が進んだが、年度途中は依然としてその影響が大きく、園内各施設において、規制前（2019年度）に比べて売上は減少した。そのような状況下ではあったが、指定管理事業及び自主事業に関して、引き続きお客様のご要望に応えること、利便性を高めることを日々意識し、各種運営を継続した。今後も引き続きお客様に対するサービスの質的向上を心がけたい。

市の評価

新型コロナウイルス感染症の規制緩和が進む中で、社会情勢の合わせ柔軟に対応していました。引き続きお客様の要望等を伺い、利用者のニーズにお応えできるよう努めてください。

社会福祉施設に準じた評価

施設の設定目的の達成（有効性）

施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）

指定管理者による自己評価

公園内整備等業務や花苗栽培及び植栽、レストラン業務、厨房内の調理業務また、アスレチック受付等を通じ、障がいのある方それぞれの状況にあった福祉支援を提供している。ビニールハウス活用による花苗の生産力向上やコロナ禍に対応したレストランメニューの開発等、これらの業務を継続及び発展させることで工賃を得て、働くことに対する意識を高めるとともに、積極的な社会生活を営める機会となっている。

障がいのある方の状況や特性に応じた福祉支援について、評価できます。また、レストラン事業については、コロナ禍においても就労支援につながるよう創意工夫されていました。今後においても都市公園法を遵守し、適切なレストラン運営に努めてください。また、公園内整備業務等、屋外での業務においては、事故防止に留意してください。

利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）

指定管理者による自己評価

利用者の方それぞれの特性に沿った働く機会の提供や支援に対し、ご本人やご家族から満足の声をいただいている。課題が表出した際には、福祉関係機関と連携し、課題解決に努めている。また、特別支援学校や相談支援、個人の方からの実習を積極的に受け入れ、来年度も新規利用者希望を頂戴している。

就労支援等の福祉支援状況について、積極的な情報発信により、相談機関や特別支援学校からにとどまらず、個人からの新規利用希望を受けているほか、関係機関とも適切に連携している点も評価できます。今後も一般就労に向け、軽度から比較的重度の利用者まで幅広い就労支援を提供できるよう環境整備に努めてください。

適正な施設の管理運営（適正性）

施設の管理運営の実施状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）

指定管理者による自己評価

充実した福祉支援の体制のために、法定職員配置数以上の職員を配置し、きめ細やかな対応を心掛けている。職員の支援の質の向上のために、内部研修を積極的に実施している。また、コロナ禍のためオンラインを活用して外部との情報共有をおこなった。昨年同様、コロナ禍により、地元産の原料、加工品を使用したメニュー提供等は、積極的に実施していない。

職員の適正配置や研修等を通じ、引き続き支援の充実に努めてください。地元産の原料、加工品を使用したメニュー提供等については、新型コロナウイルス感染症の位置付けが感染症法上の5類に引き下げになったことも踏まえ、状況を見て、地域との連携を模索し取り組んでください。

安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）

指定管理者による自己評価

福祉サービス利用者の個人情報に関しても個人情報保護法に則った管理を徹底し、不備なく実施している。傷病発生時は、マニュアルに沿って協力医療機関と連携している。新型コロナウイルス陽性者が発生した場合には、速やかに関係機関へ報告し、対応している。また、感染防止を徹底し、利用者の利用継続に努めている。

個人情報の管理にあたっては、個人情報の保護に関する法律等の規定に従い、引き続き適切な管理を行ってください。特に要配慮個人情報については、細心の注意を払ってください。また、事故対応などの危機管理体制についても引き続き万全を期すようにしてください。

6 指定管理者の財務の状況

(千円)

株式会社モンベル

非公表

社会福祉法人青葉仁会

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
資産	4,297,586	4,629,690	5,146,971
流動資産	633,911	462,431	921,090
固定資産	3,663,675	4,167,259	4,225,881
負債	143,350	150,093	398,958
流動負債	143,350	150,093	398,958
固定負債	0	0	0
純資産	4,154,236	4,479,597	4,748,014
資本金	4,154,236	4,479,597	4,748,014
売上高	1,617,510	1,808,713	1,941,961
経常利益	274,467	353,792	298,754

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

株式会社モンベル

非公表

社会福祉法人青葉仁会

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
自己資本比率 純資産/資産×100	96.7%	96.8%	92.2%
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	3.5%	3.4%	8.4%
固定比率 固定資産/純資産×100	88.2%	93.0%	89.0%
流動比率 流動資産/流動負債×100	442.2%	308.1%	230.9%
固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100	88.2%	93.0%	89.0%
総資産回転率 売上高/資産×100	37.6%	39.1%	37.7%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	6.4%	7.6%	5.8%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価

新型コロナウイルス感染症に伴う各種規制が本格的な緩和方向へ進んだことにより、園内各施設の利用者数及び売上に概ね増加傾向が見られた。但し、前述の規制以前（2019年度）に対しては依然として増加の余地がある為、引き続き各種広報媒体等の積極的活用を通じ、利用促進に向けた運営を継続実施していきたいと考える。併せてご来園されたお客様の心をつかみ、繰り返し足を運んでいただけるよう、各種環境整備の継続に力を注ぐことを心がけたい。また、各種イベントや自然の中で憩う機会の保持継続を通じ、利用者数の回復を図りたいと考える。

市の評価

新型コロナウイルス感染症の各種規制緩和への柔軟な対応を含め、滞りなく指定管理業務を遂行できたことを評価しています。障がい者就労においても、来園促進につながるような活動の場を提供するなど工夫をされています。新型コロナウイルス感染症の位置付けが感染症法上の5類に引き下げになったこともあり、今後は来園者の増加が見込まれます。公園利用者が求めるイベントなども積極的に企画・周知するなど、繰り返し来園いただけるような公園づくりに努めてください。また、公園のあり方もこの数年間で大きく変化しました。社会情勢や市民のニーズについてアンケート等でしっかりと情報収集をし、魅力ある公園を目指してください。